

【著書】

- 1) Smith M, Izumi K, Feinberg SE: Chapter 2.11 TISSUE ENGINEERING in Operative Oral and Maxillofacial Surgery, 3rd Edition. (Eds by Langdon J, Patel M, Ord R, Brennan P), CRC Press, Abingdon, UK, 2017, in press.

【論文】

- 1) Uenoyama A, Kakizaki I, Shiomi A, Saito N, Hara Y, Saito T, Ohnuki H, Kato H, Takagi R, Maeda T, Izumi K: Effects of C-xylopyranoside derivative on epithelial regeneration in an in vitro 3D oral mucosa model. Biosci. Biotechnol. Biochem., 80(7): 1344-1355, 2016.
- 2) 金谷 貢, 金谷桂子: 華岡青洲の門人・小田順亭(魯庵)による華岡流麻酔法を用いた手術事例. 日医史誌, 印刷中.

【研究費獲得】

- 1) 加藤寛子(研究代表者): HIF-1 α 発現による口腔粘膜上皮細胞の低酸素応答解析と再生医療応用への基盤構築. (継続) 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究(B), 15K20476, 2016.
- 2) 泉 健次(研究代表者): 低酸素発光プローブを利用した培養口腔粘膜作成過程に最適な低酸素ニッチ環境の確立. (継続) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B)「一般」, 26293420, 2016.
- 3) 宇尾基弘, 泉 健次: 量子ビームを用いた生体組織中の微量元素・微細構造解析技術の開発と診断への応用.(新規) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(A)「一般」, 16H02688E, 2016.
- 4) 加来 賢, 泉 健次: 歯根膜の血行性幹細胞供給とその分化過程を追跡するイメージングシステムの開発. (継続) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B)「一般」, 26293407, 2016.
- 5) 芳澤享子, 泉 健次: 口腔粘膜上皮前駆/幹細胞による粘膜再生機構の解明—血管新生の意義—. (継続) 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)「一般」, 26463059, 2016.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) Izumi K: A novel approach to identify oral keratinocyte stem cells. The 39th annual scientific meeting of association for dental sciences of the republic of china, Taipei, Taiwan, 2016. 9. 2-4, Abstract Book: p. 22, 2016.
- 2) 泉 健次: うろこコラーゲンを足場とする培養口腔粘膜作成. 日本バイオマテリアル学会シンポジウム 2016, 福岡, 2016 年 11 月 21-22 日, 日本バイオマ

【学会発表】

- 1) Hara Y, Shiomi A, Kato H, Izumi K: Hypoxic response of oral mucosa fibroblasts in a 3D collagen lattice. 2016 TERMIS – Americas Conference & Exhibition, San Diego, CA, 2016. 12. 11-14, Tissue Eng. Part A 22: S-14, 2016.
- 2) Kato H, Sugimoto M, Hara Y, Saito N, Shiomi A, Izumi K: Metabolomic profile of human oral keratinocytes under hypoxic culture condition. Tissue Niches & Resident Stem Cells in Adult Epithelia, Gordon Research Conference, The Hong Kong University of Science and Technology, Hong Kong, China, 2016. 8. 7-12, Program Book: 10, 2016.
- 3) 野村章子, 金谷 貢: 低エネルギー電子線照射を含む 3 つの滅菌法によるチタン表面への影響. 明倫短期大学学会第 15 回記念学術大会, 新潟, 2016 年 12 月 17 日, 明倫短期大学学会第 15 回記念学術大会プログラム・抄録集: 15 頁, 2016. 明倫短期大学紀要 20(1), 2017. 印刷中.
- 4) 齋藤直朗, 小島 拓, 須田大亮, 原 夕子, 芳澤享子, 小林正治: 骨分化誘導と低酸素処理併用によるラット間葉系細胞の多面的骨誘導能促進効果の検討. 第 61 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉市, 2016 年 11 月 25-27 日. 第 61 回日本口腔外科学会総会・学術大会プログラム・抄録集: 290 頁, 2016.
- 5) 原 夕子, 加藤寛子, 塩見 晶, 高木律男, 泉 健次: コラーゲンゲル内で 3 次元培養したヒト口腔粘膜線維芽細胞の低酸素応答. 平成 28 年度新潟歯学会 第 2 回例会, 新潟, 2016. 11. 5, 新潟歯学会雑誌 46(2): 114 頁, 2016.
- 6) 大川成剛, 金谷 貢: CAD/CAM 用レジンとポリエーテルエーテルケトン(PEEK)の切削と研磨. 第 38 回日本歯科技工学会学術大会, 奈良, 2016 年 9 月 10 日, 日本歯科技工学会雑誌 37 特別号: 106 頁, 2016.
- 7) 金谷 貢, 金谷桂子: 華岡青洲の無名の弟子・小田順亭(魯庵)が華岡流麻酔法を用いて行った手術の事例. 第 117 回日本医史学会総会・学術大会, 広島, 2016 年 5 月 22 日, 日医史誌 62(2): 178 頁, 2016.
- 8) 大川成剛, 高 昇将, 金谷 貢, 泉 健次: 繊維強化 PEEK(polyether ether ketone)の研磨特性. 第 67 回日本歯科理工学会学術講演会, 福岡, 2016 年 4 月 17 日, 日歯理工誌 35(2): 169 頁, 2016.
- 9) 金谷 貢, 野村章子, 泉 健次: 低エネルギー電子線照射滅菌が純チタン表面におよぼす影響: オートクレーブと低温ガスプラズマ滅菌との比較. 第 67 回日本歯科理工学会学術講演会, 福岡, 2016 年 4 月

17日, 日齒理工誌 35(2): 161頁, 2016.

【研究会発表】

- 1) Izumi K, Kato H, Kawakami T, Hori A, Itagaki K:
Development of a tissue-engineered oral mucosa equivalent using a scaffold manufactured from fish collagen. The 27th CDN Meeting, Body Surface Tactics, Kobe, 2016. 11. 14-15, Program book: p. 64, 2016.
- 2) 加藤寛子: 微小環境・代謝リプログラミングを標的とした抗がん治療法開発. 第1回D³研究交流会. 新潟, 2017年1月24日.
- 3) 大川成剛, 泉健次: 生体材料としてのポリエーテルエーテルケトン(PEEK) - 切削および研磨特性. 日本歯科理工学会中部地方会平成28年度夏季セミナー, 犬山, 2016年8月26日.
- 4) 原 夕子, 加藤寛子, 塩見 晶, 高木律男, 泉 健次: 異なる培養環境において低酸素が口腔粘膜線維芽細胞の増殖活性に及ぼす影響の検討. 第4回低酸素研究会, 東京, 2016年7月23日, P-10, 2016.

【その他-特許出願・特許取得】

- 1) 泉 健次, 加藤寛子, 前田 竜, 河上貴宏, 山口 勇:
培養口腔粘膜作成に最適な魚コラーゲン製材のトポロジー開発. 国内特許出願中(出願人: 新潟大学, 多木化学株式会社), 2016年2月23日出願.

【その他-講演】

- 1) 金谷 貢: 「高齢者並びに要介護高齢者に関わる欠損補綴物の将来需要」, 歯科技工士生涯研修-教養課程, 厚生労働省後援, 金沢, 2016年11月27日, 2016.
- 2) 金谷 貢: 「情報システムの活用事例と各種事業を成功に導く重要因子の考察」, 歯科技工士生涯研修-専門課程, 厚生労働省後援, 金沢, 2016年11月27日, 2016.